

つながる・ひろがる・緑のパワー

take free 無料配布

2011 vol.04 秋冬号

杜moriげんき

もり

[財団法人 仙台市公園緑地協会]



トラフズク(虎斑木菟)

全長35~40cmで、名前は体の模様が虎斑(とらふ)になっていることと、ズク(木菟)は足がウサギの足に似ていることに由来しています。夜行性で昼間は樹木で休み、「ウーウー」と鳴きます。なかなか姿を見せないトラフズクですが、太白山自然観察の森でも観察されています。

フクロウ科 トラフズク属
写真提供/太白区 加藤勝久さん

[特集]

森の魅力を感じよう

太白山自然観察の森で “知る・歩く・参加する”

INDEX

行ってみよう! [“花と星のまち”錦ヶ丘へ]

緑の相談Q&A [初心者でも簡単な秋植え球根の種類を教えて!]

moriのげんきひろば

4

5

つながる・ひろがる・みんなの輪 NEWS&TOPICS

おでかけ情報・おいしいもの見つけた♪

6

7

行楽の秋、食欲の秋に 家族で楽しめる催しを紹介します!



おでかけ情報

2011 Autumn&Winter

10/30 『花と緑の市民講座』 in 勾当台公園

“花と緑でにぎやかに、そして、家族に元気を!”
●第一部(10時~正午)「花壇の土づくりと花壇管理の実際」
●第二部(午後1時~3時) 「家庭で楽しめる野菜作り」と「秋から冬の鉢物の管理」
実技を中心にした講座で学ぶことができます。

日 10月30日(日) 10:00~15:00
〒 グリーンハウス勾当台前 円形広場
¥ 無料
申 不要
問 (財)仙台市公園緑地協会 022-293-3583

先着 200名様に 季節の花笛 プレゼント



11/27 野草園『植物感謝祭』に参加しよう!

野草園では冬期閉園の前に、植物感謝祭を開催します。植物の詩コンクール入賞作品の朗読や秋の童謡の合唱などのほか焼き芋が振舞われますので落ち葉焚きにあたりながらどうぞ!

日 11月27日(日)
〒 仙台市太白区茂ヶ崎2丁目1-1
☎ 022-222-2324
¥ 大人………200円
小・中学生…50円
申 不要
P 無料
♪小中学生は、「どこでもパスポート」持参で入園無料 ※参加費は無料です



八木山動物公園

食事もできる憩の場。お土産選びも楽しみ♪

アフリカ園

パンケーキとアイスクリーム、カルピスのセットです。
●キリンさんのパンケーキセット/380円

各売店で販売中!!

おいしい甘納豆 ●ゴリラの鼻くそ/520円

おいしいもの見つけた♪

動物園を散策しながら、スタッフおすすめのお食事はいかがですか? 売店にはかわいい動物グッズが待ってるよ!



クッションからキリンが首をのぞかせてます。お部屋でも動物たちと一緒に♪
●nature kids relax cushion/1,600円

リーズナブルでおいしいメニューがいっぱい 森の食堂



層状のポークカツとレタスの千切りが乗った新しいタイプのどんぶり。ソースが決め手。見た目よりもボリュームがあります♡
●ミルフィーユカツランチ/680円

豊富なテイクアウトメニューが大人気! さるやま売店



ストロベリー、抹茶、コーヒー&チョコの3種類のソースを選べます。
●ゼリー in サンデー/350円

プレゼント

Present

クイズ正解者の中から 抽選で15名様にステキなプレゼント!

Q.〇〇〇自然観察の森は今年で20周年をむかえました。

〇にあてはまる言葉を答えてください。

ヒント 『特集(P1~3)』をご覧ください。

A 図書券(1,000円分)



抽選で 5名様

B 仙台市八木山動物公園ヘアチケット



抽選で 10名様

※発送をもって、発表にかえさせていただきます。

応募方法

官製はがき、またはFAXで①クイズの答え②希望のプレゼント(③④いずれかを明記)③氏名④住所⑤電話番号⑥年齢⑦職業⑧本誌をみた場所⑨本誌に関するご意見ご感想を明記のうえ、下記仙台市公園緑地協会宛にお送りください。

応募締切

平成23年11月30日消印有効

個人情報取扱いについて

お預かりした個人情報は、適正に管理し、プレゼント発送及び本誌面づくり参考の範囲でのみ使用し、そのほかの目的には一切使用いたしません。



[編集・発行]

財団法人 仙台市公園緑地協会

〒983-0842仙台市宮城野区五輪一丁目3-35 電話 022-293-3583(平日8:30~17:00)

FAX 022-293-3605 E-mail info@sendai-green-association.jp

[印刷] 田宮印刷株式会社 仙台支店

仙台市公園緑地協会

検索

http://sendai-green-association.jp/



再生紙を使用しています。



20周年記念 特集 森の魅力を感じよう

太白山自然観察の森で “知る・歩く・参加する”



仙台市の区名にもなっている太白山。仙台市内のいたる所から見ることも出来る円錐形の特徴的な形をした山は昔から市民に愛されてきた。その山に続く森に散策路が整備され、「仙台市太白山自然観察の森」として平成3年に開園し今年で20年をむかえた。人間であれば、成人となる森の魅力を紹介します。

紅葉の「カタクリの広場」取材・文/中川(協会職員)

太白山 自然観察の森

「自然観察の森」は環境省の「見守る自然活用地域整備事業」として、自然観察や自然体験を通して自然保護に対する心を養うことを目的に設置された森です。自然環境教育として小学校の利用も多く、総合学習の一端を担っています。

「自然観察の森」は全国に10箇所あり、太白はその最北。平成3年6月開園。面積は30ha、園内の観察路は4.2km。

森から続く太白山は、太白星(金星)が落ちてきたためにその名が付いたとの言い伝えがあります。高さは321mと低いが山頂付近の岩場は鎖を持って登るほどの険しさ。ただ、現在は3月に発生した地震により、自然観察の森を抜けた先の八幡神社から山頂までは通行できません。

※園内の道は安全が確認されていますので、安心して散策できます。



魅力1 知る

森の情報発信地 自然観察センターで森の今を知ろう。

自然観察センターは森の入口近くにある。最寄りのバス停からは徒歩15分、駐車場からは徒歩5分ほどで到着するので、森を訪れる人はぜひここで情報収集をしてから入ろう。ガイドマップが入手できるほか、その季節の見どころを知ることができる。例えば、「見ごろの花は？野鳥は？」等々。ジオラマやゲームもあり、休日には子どもたちが遊ぶ姿も見られる。

散策の後にもトイレ休憩を兼ねて立ち寄り、途中に見つけた不思議や疑問を常駐するレンジャーに聞くことができる。この森では動植物の採取が出来ないので、分からない物は写真に撮って確認しよう。もちろん「フウサギを見た」「カモシカを見た」などの自慢話もOK。

冬の間はセンター脇にバードテール(餌台)を設置している。室内から野鳥の観察ができるのでぜひ息を潜めて覗いてみよう。

魅力2 歩く

自然を観察しながら歩ける ナイチャートレイル 6つのコースを歩いてみよう。

この森には自然観察路(ネイチャートレイル)が整備されており、安心して歩ける6つのコースがある。「やすらぎの道」からは蕨山をのぞむことができ、「みはらしの道」はモミジの紅葉が美しい。「はおとの道」はどんぐりがいっぱいなど、それぞれ観察路ごとに特徴があるので、往復で異なる道を選び、楽しむことが出来る。また、観察路には案内板のほかに番号杭があり、ガイドマップの番号と照らし合わせれば、現在地が確認できるので初めて訪れる人も安心。大人が2人並んで歩いても十分な道幅があり、傾斜も緩やかなため、ゆっくりと観察をしながら歩いてみよう。

11月の中旬には鳥がやってくる。冬は森が落葉し、野鳥の観察に適した季節。ヤマガラやシジュウカラ、ウソ、アカハラ、シメ、コゲラ、モズなどたくさん野鳥に会うことが出来る。



- 紅葉にはまだ早い昨年9月下旬に、センターからであいの道・カモの池へ。帰りはみはらしの道を戻り、約2時間かけてトレッキングした。道沿いにはミスヒキヤキバナアキギリが咲いていた。
- 帰りの道では、観察路すぐ近くに立つカモシカに遭遇。人生の初カモシカとの出会いに感動。

魅力3 参加する

新たな森の発見を。ガイドウォークやイベントに参加しよう。

散策するだけでも森を十分に楽しむことは出来るが、森の新しい魅力を発見したい人にお勧めなのが、センターを拠点に行うガイドウォークやイベントなど。『毎週日曜日はガイドウォークの日』として、利用者にも定着しつつあり、季節にあったテーマでレンジャーが森を案内してくれる。

例えば、10月のテーマは「たねの旅立ち」、11月のテーマは「森と野鳥たち」など。毎週日曜日のガイドウォークには特に力を入れているんです。参加者の気づきや感動を大切に解説をしているので、参加者によって内容を変えて案内しています。」と黒川レンジャー。季節だけでなく、天候などの様々な条件により観察できるものは異なり、毎回違ったことを発見できるのが楽しみのひとつだ。

レンジャーは森の魅力を伝えるため



毎週日曜日のガイドウォークは10時、13時半より(冬期は10時のみ)。所要時間は1時間半。参加費無料・申込不要です。



太白山自然観察の森 20周年記念 イベント報告

6/11
7/9
2days

キッズ昆虫たんけん隊

太白山自然観察の森



みんな生き生きとして
昆虫を探す



講師の黒川レンジャー

2回の開催で計25人の小学生が参加。自然観察の森で昆虫探し。気に入った1匹をセンターに持ち帰り、室内で観察とスケッチ。その後、昆虫は元の場所にかえすという内容で行われた。

早速、カタクリの広場で昆虫探しスタート。「虫がよく隠れているのはどこだろう?」という講師の問いに「葉っぱの裏」「木の幹の穴」などの声が返ってくる。ほどなく「いた!」「あつ、逃げられた!」捕まえた!「この虫なあに?」など大騒ぎしながら、昆虫を捕まえる。みんな自慢顔でケースを差し出し、お気に入りの昆虫を見せてくれた。

センターに戻り、スケッチする。色鉛筆を片手に、ケースを覗き込む子や虫を手の上に乗せて観察する子、中にはひたすら虫と戯れる子も。

色・触覚・形などの特徴を捉え、みな上手にスケッチができたようだ。

よく観察して
上手にスケッチできました!

 【コロギス】 深谷くん	 【ヒシバツタ】 菅井くん
 【コニワハムシヨウ】 田中くん	 【スジクワガタ】 高橋くん



みて!みて!!

6/5
6/12
6/19
3days

歴代レンジャーによる ガイドウォーク



歴代レンジャー3人が1回ずつ担当し、ガイドウォークを行った。その中で6月19日の回に参加した。

講師は16年間この森を守ってきた早坂元レンジャー(現在はグリーンハウス勾当台勤務)。テーマは森のかくれんぼ。

初夏は虫も鳥も大忙しで活動する季節。鳥たちは子育てのため、多くの餌を虫を集めてまわる。一方、狙われる虫たちは鳥に見つからないよう様々な工夫が。その工夫の一つが鳥にとって必要の無いもの、鳥の糞に化けること!

糞とは、いったいどんな化け方なのか?講師に促され、葉の上を観察していると黒い塊を発見。触ると転げ落ちた。これも糞に擬態中の虫。確かに糞っぽい。これでは鳥には見つからないだろう。

この後、開園間もないカタクリの広場の写真と現在を見比べて、皆で20年の経過を観察した。



オジロアシナガソウムシ

モントガリバ

鳥の糞に見える?

仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

HP <http://www.sendai-park.or.jp/web/>
仙台市太白区茂庭
字生出森東36-63
022-244-6115
休月曜日、12/28~1/4
P 無料

【宮城交通バス】
JR仙台駅(バスプール7番)
又はJR長町駅より
「山田自由が丘行」乗車
「公営アパート前」下車



行ってみよう!

おすすめスポットを紹介します

vol.4

花と星のまち 錦ヶ丘へ

仙台市の中心部から西道路を經由して車で約20分、丘の上の緑あふれる街、錦ヶ丘へ行つたことがありますか? ここには平成20年に西公園から移転し、新たにオープンした仙台市天文台があります。まだ行っていない方は人気のスポットがある。錦ヶ丘の街へぜひ一度訪れてみましょう。

1 天文台 人気のお土産★
2 西風番山
3 仙台市天文台

至 秋保
至 青葉山トンネル

JR 愛子駅
愛子小
宮城総合支所

サイカチ沼
バス停
バス停 (錦ヶ丘7丁目北・天文台入口)

ヒルサイドショップ & アウトレット
集会所
錦ヶ丘中央公園

空気でふくらむスペースシャトル (1,260円)
常設展示 宇宙を楽しく学べる仕掛けが沢山
昔の天文台で使われていたプラネタリウム

“星のまち”
天文台は、真っ白い箱のような建物が目印です。3. 駐車場の西側には「惑星広場」という太陽系の惑星軌道が75億分の1のスケール! でデザインされた不思議な庭もあります。ハナミズキなどの木々のある園路を歩き、白い壁に沿って入り口へ向かいます。入ると目に飛び込んできたのは「宇宙をはかる」というロケット。(今年の天文台のテーマ) 宇宙っては何になるの? と不思議な気持ちになりながら、おもしろい館内に期待が膨らみます。電光掲示板が目に入り、1次の放映時間は... とまるで大きな映画館のようなカウンターがあります。初めての方には、常設展示を見た後、最新設備のプラネタリウムを見るのがおすすめです。

仙台市天文台

〒仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32
022-391-1300
<http://www.sendai-astro.jp/>
休 月曜日、第3火曜日、年末年始
P 無料

【市営バス】
仙台駅西口バスプール10番、錦ヶ丘行
【愛子観光路線バス】
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前乗場、錦ヶ丘8丁目行
【JR愛子駅より市営バス】
秋保方面行で約10分

イベントにも参加しよう!!

天文台では広いスペースを活かして、ミニ講演や講習会なども頻りに開いています。訪れた日は「野草園」とのコラボイベント「野草園の竹でキャンドルホルダーを作ろう」が行われていました。本物の青竹をのこぎりでカットし、ドリルで星座の形に穴をあけ、中にろうそくを入れて完成。子どもも大人も楽しく参加していました。

取材に訪れた日のプログラムは「星空の時間〜今夜の星空と天文の話〜」。今いる場所から空を見上げたようなリアルな風景が写し込まれました。ゆつたりとしたソファにもたれて、ガイド役の話を聞きながら、夕暮れから夜明けまでの星空を眺められます。途中、手元のボタンを押して星座に関するクイズに答えたりと、45分間はあつという間でした。曜日ごと、季節ごといろいろなテーマで放映されています。

宇宙という壮大な世界をちよっと身近に感じていつもの空を見上げるのが楽しくなることでしょう。



荒井地区の仮設住宅の皆さんと

つながる・ひろがる みんなの輪

仙台で活躍する団体を紹介します!

vol.4

花と緑の力で3.11プロジェクト みやぎ委員会

被災地とそこに暮らす人々が花と緑のある生活を取り戻すことができるよう、支援が必要な被災者の方々と支援をしたい企業等の団体の橋渡しをする活動をしている団体です。

8月3日には荒井地区の仮設住宅で山梨県北杜市立小淵沢小学校の子供たちが植えつけをしたペチュニアのプランターのプレゼントと「NHK趣味の園芸」の講師 金子明人先生による「ふれあい園芸教室」が開催されました。ペチュニアやゴーヤの育て方の講習には、20数名が参加しました。

今後の活動はみやぎ委員会のHPに掲載されます。



金子 明人先生の「ふれあい園芸教室」



委員長 鎌田秀夫さん

花のプランターなどを寄贈したいという申し出がたくさんあります。花のプレゼントだけでなく仮設住宅の皆さんと支援団体と一緒に参加できる講習会などのイベントを企画して、心の交流もできるような場を設けています。



お問い合わせ先

花や緑などの支援を必要としている方々や支援をしたい方々は、お問い合わせをお願いします。

花と緑の力で3.11プロジェクトみやぎ委員会

〒 仙台市泉区福岡字藤沢13
オープンガーデンみやぎ事務局内
☎ 022-348-2230

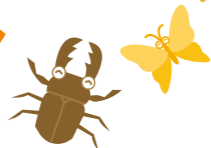
詳しくはWEBをご覧ください

花と緑の力

検索

NEWS & TOPICS

ひとはくKIDSキャラバン in 仙台



「兵庫県立人と自然の博物館」が被災地の子どもに元気になってほしいと企画し、太白山自然観察の森と協働して「ひとはくKIDSキャラバンin仙台」が7月6・7日に開催されました。六郷児童館と七郷児童館のたくさんの子供たちが参加し、生きたオオクワガタやカエル、イモリなどの生き物を触って「ギャー!!カエルが跳んだ!」、「イモリ、かわいい!」と大賑わい。チョウやトンボなどを放した蚊帳の中で、チョウを捕まえたり、木の幹で作った楽器を演奏したりと盛り沢山の内容に子どもたちは大喜びでした。最後にはスタッフに「また来てね」とゆびきりげんまんて約束する子どもも。



公園を震災ゴミ置き場や 仮設住宅用地として活用

仙台市では災害復旧や被災された方のために公園が活用されています。

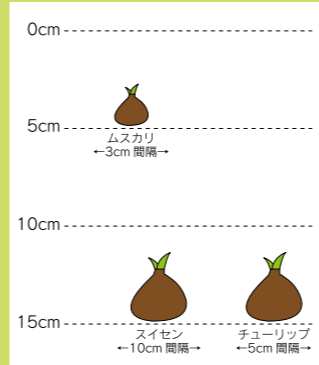
震災ゴミ置き場として海岸公園や西花苑公園・日の出町公園・西中田公園・将監公園の野球場などが利用されました。一部の公園は現在、野球場整備工事を行っています。

また、仮設住宅用地として扇町一丁目公園・扇町四丁目公園・卸町二丁目東公園・卸町五丁目公園の野球場や運動広場などが利用されています。

各運動施設の再開予定は、決まり次第HPに掲載しますので詳しくは当協会HPをご覧ください。



(庭植えの深さの目安)



9月下旬から11月上旬まで植え付け可能ですが、早めに植えた方が根が伸びてよい花が咲きます。庭植えの場合は、腐葉土か堆肥を混ぜて、よく耕してから植えます。鉢植えの場合は球根が隠れる程度に浅めに植えます。

品種や色によって花の時期は異なります。同じものをまとめて植えると迫力があり、華やかになります。スイセンは落葉樹の下に植

植え付け

緑の相談 Q&A

緑の相談所へ寄せられた質問にお答えします

Q 初心者でも簡単にできる秋植え球根の種類を教えてください。

A 定番ですがチューリップ、スイセン、ムスカリの組み合わせが簡単に育てられます。最近では八重咲やミニサイズのチューリップなど多彩な色や形の品種が出ていますので、寄せ植えにもチャレンジしてみましょう。

(回答者/七北田公園都市緑化ホール緑の相談員 鈴木)



緑や花について
知りたいことがありましたら、
緑の相談所へ! ♡ ♡ ♡



七北田公園都市緑化ホール
☎ 022-375-9911
休 月曜日、12/28~1/4

グリーンハウス勾当台
(勾当台公園 市民広場内)
☎ 022-264-3924
休 月曜日、12/28~1/4

詳しくはWEBをご覧ください

仙台緑の相談所

検索

手入れ

花が終わったら花首から切り取ります。葉は球根を太らせる役割があるため残します。チューリップは毎年、スイセン、ムスカリは3~4年に一度は掘りあげます。梅雨入り前には行いましょう。ネットなどに入れて日陰で乾燥させ、根や土を取り除いた後、1000倍に薄めたベンレートに30分浸して消毒し、風通しのよい日陰で保管しましょう。ムスカリは消毒の必要はありません。



えるとよく育ち、まだ緑の少ない早春の庭を華やかにしてくれます。青紫の小花がまるでブドウの房のようなムスカリは、小さい株のため、まとめて植えたり、縁取りに使つと映えます。

moriの げんきひろば

「げんきひろば」は、情報誌に届いた自慢の花壇や花の写真、感想やご意見なども紹介しています。たくさんのお便りを、お待ちしております。
【お便り(情報・写真)等の送付先】
裏表紙のプレゼントの宛先と同じです。
「げんきひろば」係とご記入ください。

- ☺ 秋保温泉の帰り「秋保里センター」で初めて拝読し、新緑の二口渓谷散策に挑戦してきました。 (福島県 男性)
- ☺ 深谷と散策の写真入りのはがきに、スタッフ一同拍手です。
- ☺ 花もいけど、タン「もいので、両方載せていこうれしです。 (太白区 女性)
- ☺ やはりタンゴは欠かせませんよね〜この取材がスタッフは楽しみです〜
- ☺ 震災後、ようやく余裕が出来、出かけた先で貴誌を発見しました。花や自然の持つ力は、写真を通して伝わってくるのだと改めて実感しました。カラフルな写真が多く充分楽しめました。 (泉区 女性)
- ☺ みなさんが元気になれるような、花と自然がいっぱいの情報誌をお届けできるよう頑張ります。 (編集員 F)



夏にスタッフが
登山したときに出会った
花たちを紹介します!
これからは、紅葉が楽しみですな〜!



自然の中を歩く元気になれるます! スタッフも仙台の良いところを見つけに歩き回っています。

☺ 東日本大震災後ボクッとして歩いていきます。『ワスレナグサ』素敵な表紙で思わず手に取って帰りました。深谷歩きができるように元気になろう!

☺ 3月11日の震災の後、自然に目を向ける余裕もなく毎日が過ぎ、ようやく気持ちに落ち着きをとれどし、自然の美しさに元気づけられたというお便りがたくさんありました。

☺ 震災後、ようやく余裕が出来、出かけた先で貴誌を発見しました。花や自然の持つ力は、写真を通して伝わってくるのだと改めて実感しました。カラフルな写真が多く充分楽しめました。 (泉区 女性)